景観賞

社会福祉法人 パステル　ＣＳＷおとめ

周囲の景観は果樹園・田畑の緑豊かなため、周辺の住宅に合わせ、木造平屋建ての低層とし高さも抑えている。

外装は、周辺緑地に映えるような、かつ、違和感のない色彩を選定、
地域のシンボル・沿道のまちなみに合う景観である。

【所 在 地】乙女

【所 有 主】社会福祉法人 パステル

【設 計 者】株式会社 大森一級建築士事務所

【施 工 者】㈱斉藤組・佐藤工業㈱特定建設工事共同企業体

【 用　途 】障害者支援施設（障害福祉サービス事業）

【 規　模 】地上1階

自己PR

本事業地は前面道路に国道4号線、周辺地には住宅が点在し、近隣には病院・福祉施設、果樹園・田畑の残る緑豊かで環境に恵まれた立地です。本事業以前は休耕田で雑草、竹林が生い茂っており、環境もあまり良くない状況にあった。

本事業においては、周辺環境に極力近づけるよう、点在する住宅に合わせ、木造平屋建ての低層として高さを抑えています。外観も周辺緑地に映えるような、かつ、周辺に違和感のない色彩を選定し、地域のシンボル、沿道のまちなみに合う景観に配慮しています。

講評

広い敷地に低層の建物がゆったりと配置されており、周囲の景観に溶け込んだ暖かみのある雰囲気を持つこと、また建物の形状に変化やアクセントをつけて明るさや楽しさを表現したことを評価しました。前面の国道からのアクセス良さやバリアフリーなど機能性も併せて評価し、景観賞としました。

景観賞

パルシステム栃木センター

大通りに面したアプローチ側の外装に、木やレンガ等のナチュラルなマテリアルを採用

風が吹いたときにレースカーテンがそよぐような、
やわらかな表情をルーバーで表現

【所 在 地】横倉新田

【所 有 主】生活協同組合 パルシステム茨城 栃木

【設 計 者】株式会社 三上建築事務所

【施 工 者】佐田建設株式会社

【 用　途 】倉庫業を営まない倉庫（配送センター）及び事務所

【 規　模 】地上2階

自己PR

配送センターの機能・営業所の機能・地域の方々の交流機能の３つの機能から構成される施設です。

大通りに面した外装に木目ルーバーや、レンガ調タイル、松板材等、ナチュラルなマテリアルを採り入れ、地域の方々に親しまれる外観をつくりました。

その建物を敷地境界から離し、建物のまわりを植栽のあるオープンな外部空間で形成し周囲の都市環境との調和を図っています。また、歩道のない道路側に面して構内歩道を整備し、近隣の方々が緑を感じながら安全に通行できるよう配慮しています。

講評

一見すると直線的な形態に見えますが、風がなびくような柔らかな表情を持っており、これが自然素材との相互作用で、より高いデザイン性となっていることを評価しました。さらに、建物周囲を植栽のあるオープンな空間として開放し、安全性にも配慮した設計となることから、景観賞としました。

優秀賞＋市長特別賞

白鷗大学本キャンパス　新校舎

〈敷地西側、小山駅前ロータリーより西面・南面外観を見る〉左奥高層部：既存本館（11階建）、正面：南館（8階建）、右奥：アリーナー（2階建）
既存建物との調和を図った外観としながらも、施設構成が読み取りやすい施設計画に努めた。（写真大屋根下白色壁面部が核となる図書館機能部分）

〈敷地南側、交差点付近より東面・南面外観を見る〉
未来通り側は既存施設との競合を避け、かつ近隣への圧迫感を生み出さない様、
いくつかの分節された壁面構成とする工夫を行った。

【所 在 地】駅東通り二丁目

【所 有 主】学校法人　白鷗大学

【設 計 者】株式会社　山下設計

【施 工 者】清水建設株式会社　関東支店

【 用　途 】大学

【 規　模 】地上11階

自己PR

2005年（平成17年）4月にJR小山駅前に開設した法科大学院及び法学部校舎に対し、図書館を核とした新校舎棟（南館）と体育館（アリーナ）を増築。新幹線停車駅である小山駅に近接する「都市型キャンパス」として、駅前に活気と知的な雰囲気を創出し、社会と関わる新しい学びの空間、交流の核として地域に愛される施設を目指した。

本施設は駅前施設として、印象に残る存在感を出しながらも派手さを抑えた外観とし、各通りでの顔づくりを行っている。駅前ロータリー側は低層部に商業施設を配し､賑わいのある街並みを形成。敷地北側には地域の方々にも利用して頂ける多目的ホールのエントランスを配し、地域開放施設としての顔づくりを行った。敷地東側の未来通り沿いは対面する建物とのスケール感を合わせるため、壁面ヴォリュームを分節した構成とし、街並みへの調和を目指した。通りに面し目線に近い外壁面には、手仕事の温かみが感じられるタイル張りを採用し、暖かな色調と共に、雰囲気を創り出している。

講評

小山駅東口正面という最も景観が問われる難しい立地ですが、周囲との調和が取れた素材の利用、見る方位より異なる形態の工夫、低層部分の市民への開放など多くの技法をうまく取り入れています。総評として小山市東口のランドマークとなり得る良い意味での存在感が受賞理由です。

奨励賞

小山市立東城南小学校

外観 西側エントランスポーチ

北西側鳥瞰

【所 在 地】東城南三丁目

【所 有 主】小山市

【設 計 者】ＡＩＳ・アトリエ慶野正司設計共同企業体

【施 工 者】板橋・斉藤・保坂・乃木鈴特定建設工事共同企業体

【 用　途 】小学校

【 規　模 】地上3階

自己PR

新興住宅地に立つ学校施設として、地域の持つ先進性を表現した明るくシンプルな立面デザインとし、深い軒による陰影のある表情が建物のボリューム感を押さえ、周辺住宅地のスケールに馴染ませたデザインとしています。

エントランスポーチのスリムな鉄骨柱の列柱が軒先を支えることで、コンクリートの建物の重厚さを軽快なイメージに変換し、より周辺環境との結びつきを強くしています。

外壁は思川桜をイメージした淡いピンク色とし、「小山らしさ」を表出しています。

講評

新興住宅地に建つ小学校として、既存の学校のイメージから脱却し、地域の特性に合った新しいデザインを持つ学校です。開放的で明るいエントランスや思川桜をイメージできる色彩などを評価しました。

奨励賞

森のパン屋

敷地全体が街の一角のように感じられ、楽しげな様子を街に対して開くことで、わくわく感や和やかな雰囲気を感じて頂けるようになっている。

人をオープンに受け入れる佇まいは、訪れた方や建物を目にした方に対し、優しさを与え気持ちの良い場所をつくりだしている。

【所 在 地】東城南一丁目

【所 有 主】株式会社 田村写真館

【設 計 者】株式会社 渡辺有規建築企画事務所

【施 工 者】株式会社 保坂建築事務所

【 用　途 】飲食店

【 規　模 】地上1階

自己PR

美容室や教会を兼ね備えた「テーマパークのような写真館」をコンセプトに、森のパン屋を新築しました。

建物には古材を使用し、麦わらを混入した和紙、漆喰などの自然を多用したしつらいによって訪れた人に安心感を与えることを目指しました。外観は、七五三やウエディングの記念写真を撮影するお客様の背景として被写体の魅力を高められるよう、落ち着いた色合いの外観としました。また、既存のスタジオ棟とウエディング棟を結ぶ配置計画とし、写真館全体をひとつの街として楽しめるようにすることで、長く愛される地域のシンボルとしての穏やかであたたかな建築を目指しました。

講評

個性的な建物でありながら周囲の景観との連携が取れています。表通りから眺める景色も良く、庭づくりも含めた今後の経年変化にも期待が持てることから奨励賞としました 。

奨励賞

ビブラミュジック

公園（向かって左手）の桜を借景としています。大窓は鏡のように桜の樹を映し込み、赤いロールブラインドを上げると中にピアノが現れる。

2Fバルコニーの軒天は鍵盤を連想させる。
色調は彩度を押さえて、水平ラインを強調しており、デッキは催しの際の交流の場となります。

【所 在 地】神鳥谷一丁目

【所 有 主】瀧野英俊・庸子

【設 計 者】高田事務所

【施 工 者】有限会社 冨祥工務店

【 用　途 】一戸建ての住宅

【 規　模 】地上2階

自己PR

ピアニストであり地域のピアノ教室を営む奥様の理念により、コンサート、展示会、ワークショップ、喫茶など多彩な用途に対応した「住宅」となっています。

隣接する公園に面した大窓や、パーティーもできるデッキテラスからは心地よい音色や賑わいが感じられます。内部の「まちづくり（活動）」の様子が「まちなみ（外観）」として現れる建物となっています。

講評

音楽を連想させる個性豊かなデザインを持ちながら、周囲の環境と住空間の間に調和が取れていることを評価しました。特に近隣の公園を意識した大きな窓の設置が各審査委員の好評価を得ています。

奨励賞

認定こども園　早蕨幼稚園

南東外観

東外観夕景

【所 在 地】城山町二丁目

【所 有 主】学校法人　聖公会北関東学園　早蕨幼稚園

【設 計 者】T’s設計室

【施 工 者】株式会社　斉藤組

【 用　途 】幼保連携型認定こども園

【 規　模 】地上2階建て

自己PR

　認定こども園と教会が一体の建物。

　教会の象徴である十字架を道路に面したガラスで表現した外観は印象的であり、内部からの明かりが幻想的な表情を生み出している。

　南側の園庭にL字型に開放的な配置により、通りへの広がりを見せている。

講評

　住宅地にある教会と幼稚園が一体化した建物であり、落ち着いた色彩で品格が感じられます。昼間は子供達の声、夕刻の教会から漏れる明かりとそれぞれ異なる景観が楽しめる点も審査員から良い評価を得ています。

奨励賞

民間協働による小山酒蔵取水の井戸復元事業

酒造りに利用した、古井戸の石積み枠を使い井戸枠を復元した。

敷地内に見つかった、明治期から利用されていた古井戸である。

【所 在 地】宮本町２丁目

【所 有 主】株式会社　筑波銀行

【設 計 者】株式会社　大森一級建築士事務所

【施 工 者】株式会社　青木工務店

自己PR

筑波銀行小山寮の整備事業着手時に、敷地内から古井戸が2か所出ました。

この井戸は、明治期から昭和中期まで酒水の井戸として利用されてきました。

小山市内でもこの地は、日光連山より湧き出す天然水の豊かな地であり、今日の小山酒蔵の貴重な資料として保存すべく、井戸枠を移設復元したものです。

講評

過去の景観賞も含めて工作物は初めての受賞です。この井戸が存在することで、通りのイメージが一変します。古い歴史を持つ小山市の中に歴史的遺構をどのように残していくかの指針となり得ることを評価しました。